

製品名: NF-KB p105 (5E3) マウスモノクローナル抗体

カタログ番号: AMM03512

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000
分子量	Calculated MW: 105 kDa; Observed MW: 50,120 kDa

抗原情報

遺伝子名	NFKB1
別名	NFKB1; Nuclear factor NF-kappa-B p105 subunit; DNA-binding factor KBF1; EBP-1; Nuclear factor of kappa light polypeptide gene enhancer in B-cells 1
遺伝子 ID	4790
SwissProt ID	P19838
免疫原	-

背景

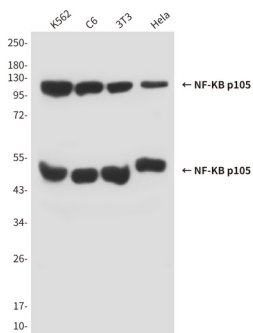
NFκB-p105 は、核因子 κB (NFκB) グループの転写因子です。26S プロテアソームによる共翻訳プロセッシングを受け、50kD のタン

パク質を生成します。105kD のタンパク質は Rel タンパク質特異的転写阻害因子であり、50kD のタンパク質は NFkB の DNA 結合サブユニットです。NFkB は、サイトカイン、酸化フリーラジカル、紫外線照射、細菌またはウイルス産物など、様々な細胞内外刺激によって活性化される転写調節因子です。

研究分野

細胞生物学

画像データ



NF-KB1 p105/p50 抗体を使用した、K562、C6、3T3、および HeLa 溶解物中の NF-KB1 p105/p50 のウエスタン ブロット分析。